

環境経営の基本方向と環境自主行動計画

21世紀における環境と経済が調和した循環型社会を構築するために当社のめざす環境経営の基本方向と具体的な全社環境自主行動計画を策定しました。

2001年度から2005年度までの5ヵ年計画として重点推進事項を掲げて取り組んでいきます。

クボタのめざす環境経営の基本方向

環境に配慮した製品開発を通じて

環境調和製品・サービス提供

トッランナー製品化、製品アセスメント、LCA、
製品の長寿命化、製品のリサイクル、
有害化学物質使用削減、グリーン調達 等

循環型社会の構築のために

ゼロ・エミッション化

産廃の発生抑制、埋立廃棄物ゼロ化
再資源化率向上、
流通回収廃棄物のリサイクル 等

製品開発、製品づくりを通じて

省エネ・省資源

地球温暖化・資源枯渇防止、
トッランナー製品の採用、
新エネルギーの導入、
エネルギー効率の向上 等

環境調和創造企業を めざして

環境マネジメントシステムの充実と実践

継続的改善のために

環境管理力向上

情報化、環境関連教育・啓発、
環境監査、環境情報開示・発信、
利害関係者とのコミュニケーション 等

よりよい地域環境づくりのために
よりよい作業環境づくりのために

地域環境・作業環境保全

大気汚染防止、水質汚濁防止、騒音防止、
有害化学物質対策(PCB対策含む)、
作業環境改善 等

クボタ環境自主行動計画 ～2001年度から2005年度までの5ヵ年計画～（2001年策定）

環境調和製品・サービスの提供

環境調和製品比率の向上を図る。

製品アセスメント、LCA等を積極的に活用して環境性能を向上させる。

化学物質の使用量を削減する。

省エネルギー、省資源性能の高い製品開発を行う。

グリーン調達基準を明確にし、グリーン調達範囲の拡大を図る。

省エネルギーの推進、温室効果ガスの削減

エネルギー原単位を1%/年以上削減する。

CO₂排出原単位を1%/年以上削減する。

CO₂総排出量を1990年度以下に抑える。

ゼロ・エミッション化

埋立廃棄物のゼロ・エミッション化を推進する。

廃棄物の発生を抑制し、排出量を削減する。(2000年度比10%以上)

化学物質管理

化学物質の適正管理の徹底と維持向上を図る。

特定した化学物質等の排出・移動量を2000年度比30%以上削減する。

PCB関連

PCB含有機器の使用中止と適正保管を徹底する。

PCB廃棄物の無害化処理を完了する。(2010年度まで)

地域環境・作業環境保全

公害事故の未然防止に努め、発生事故ゼロを目標とする。万が一発生した場合は、総力を挙げて被害防止、修復に努める。

粉じん・有機溶剤等有害物質の管理の徹底及び作業環境の改善を推進する。

環境マネジメントシステム

ISO14001等の環境マネジメントシステムの拡充、維持向上に努める。

情報開示

環境報告書等による開示範囲の拡大と充実に努める。

地域社会等、利害関係者との良好なコミュニケーションに努める。

教育・啓発

従業員をはじめ関係者の環境意識向上のため、環境関連教育・啓発に努める。